

えんがわ だより

TAKE
FREE

No.213 2025.8.

デフリンピックが調布にやってくる！！

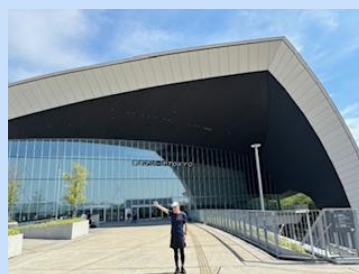


撮影：北島

調布市がバドミントン競技の会場に！

調布市では、デフスポーツやデフアスリート、聴覚障がい、手話に関する理解を深める機会として、「デフ×スポーツ講演会」や「デフアスリート出前授業」、「調布市deafプログラム」など様々な取組が行われています。

また、2024年9月には共生社会の充実を目指し、「調布市手話言語条例・調布市障害者の多様な意思疎通に関する条例」が制定されました。



京王アリーナTOKYO
(武蔵野の森総合スポーツ
プラザ)



調布市デフリン
ピック PRブース

みんなで応援しましょう！

市民活動支援センターではデフリンピックを応援するため、特設コーナーを準備しました！グッズやチラシ等配架、展示しております！

東京2025デフリンピック応援企画

エールの花束 プロジェクト

- みなさんに応援の気持ち（エール）を込めて好きな花の絵を描いていただきます。
- 集まった絵をスキャンし、デザインデータ化します。
- デザインデータを京王アリーナTOKYOの会場装飾や応援グッズ等に使用します。

詳細はこちらから
WEB応募もOK



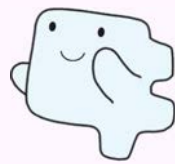
デフリンピックは、国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」です。第1回は、1924年にフランスのパリで開催されました。東京2025デフリンピックは、100周年の記念すべき大会で、日本では初めての開催になります。

デフリンピックは、国際手話のほか、スタートランプや旗などを使った視覚による情報保障が特徴です。「デフスポーツの魅力や価値を伝え、人々や社会とつなぐ」「世界に、そして未来につながる大会へ」「誰もが個性を活かし力を発揮できる」共生社会の実現」を大会ビジョンに2025年11月15日～26日の12日間、21の競技が開催されます。※

(※参考：東京2025デフリンピック公式サイト)

デフリンピックで実施予定の21競技はこちら！

- 陸上
- ビーチバレーボール
- サッカー
- 柔道
- 射撃
- テコンドー
- レスリング（フリースタイル・グレコローマン）
- バドミントン
- ボウリング
- ゴルフ
- 空手
- 水泳
- テニス
- バスケットボール
- 自転車（ロード・MTB）
- ハンドボール
- オリエンテーリング
- 卓球
- バレーボール



競技運営には手話通訳や字幕なども導入され、きこえない・きこえにくい選手たちが不利なく、安心して力を発揮できる環境が整えられています。

きこえない・きこえにくい人の東京2025デフリンピックに寄せる思い

調布市聴覚障害者協会 会長 井村茂樹

デフリンピックは「ろう者のオリンピック」と言われていますが、私達はデフリンピックが単に成功できればよいと考えている訳ではありません。むしろ、このような機会を通して、スポーツにおいても誰もが参加できるようにしていく意識や工夫が必要であること、競技に真剣に集中し挑んだ勇気と感動は誰彼問わず共有できると理解してもらうことに意味があると考えています。「調布」では、そのような理解と共感の輪が広がり、私達の言語である手話にも興味を示す方が増え、至るところで手話の花が少しでも咲くことを期待しています。

そして、未来を担うろうの子ども達にも「ろうにでもできる」「ろうだからこそできる」という自信と希望を与えることができると確信しています。

東京2025デフリンピックボランティア参加のきっかけと活動への思い

大会ボランティア 河井常次

ボランティアの活動場所が地元の京王アリーナ TOKYO でホッとしています。思い起こせば、40 数年ほど前、青年海外協力隊として途上国に派遣され、異文化の地で言葉の壁を乗り越え現地の方々と理解しあえた感動が今日までのボランティア活動に繋がっています。本大会ボランティアへの参加動機はいわば自然の流れと言えます。

手話言語を活かして、聴覚に障がいのある選手や観客が安心して大会に参加できるようコミュニケーションを円滑にし、参加者から「良い大会だった！」と言ってもらえるよう精いっぱい笑顔で終わりたいと思います。加えて、地元調布の魅力を広く発信していきたいと考えています。

大会ボランティア以外に市民が応援できること

市民活動支援センターでは、調布市が行う東京 2025 デフリンピック応援企画

「エールの花束プロジェクト」に賛同し、大会会場を彩る「花のイラスト」を描く特設の記載台をセンター内に設けました（場所は1面を参照）。

「花のイラスト」は、京王アリーナ TOKYO の会場装飾や応援グッズになります。

みなさんの応援の気持ちを絵にして、会場へ一緒に届けましょう！

応募期間は9月30日（火）正午まで





市民活動支援センターからの発信



～ えんがわファンド ～

センターではこんな活動も支援しています

調布市難聴者体操の会 ※えんがわファンド助成交付団体（2022 年度、2023 年度）

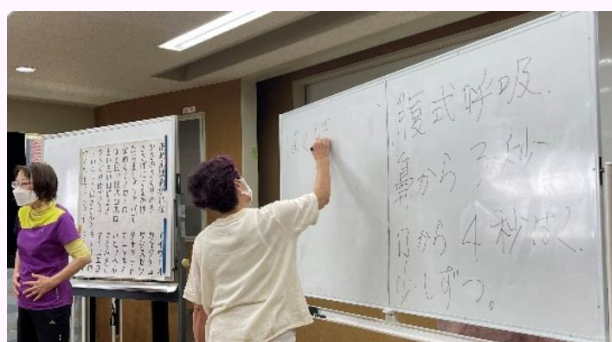
聴覚に障がいがある人も、ない人も楽しめる体操の会です。

60 歳代～90 歳代の方々が参加しています。

障がいに関わらず参加者みんなで楽しむことをモットーとし、当会では「要約筆記」を取り入れています。要約筆記者が体操の進行や参加者間の会話を誰にでもわかるよう文字に要約、板書してくれます。こうした方法を用いて、会話を楽しむことも大切にしています。

えんがわファンドとは

市民活動助成事業「えんがわファンド」は、センター開設当初より事業を継続しています。これまでに、延べ 266 団体に総額 15,348,563 円の助成を行ってまいりました。助成金の原資は、サポーター会費、ちょうふチャリティーウォークを始めとしたえんがわファンドへの指定寄付金、使用済み切手、カードや外国コイン、入れ歯リサイクル益金など調布市民の多様な善意のお金で成り立っています。まさに市民が市民を支える助成金プログラムです。



～ 職員の紹介 ～

6 月より西部地域福祉センター（西部コーナー）でボランティアコーディネーターをしております、清水と申します。当センターには、『きょういく』（今日行くところがある）と『きょうよう』（今日用事がある）を実践している人生の先輩たちが、たくさんいらっしゃいます！皆さんの活動に参加しながら地域の事を教えていただいておりますが、そのエネルギーに感心しきりです。お近くにお越しの際は、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



市民活動支援センター運営委員会について

市民活動支援センターの円滑な運営と、利用者の視点に立った効果的な事業推進を図るため、市民活動支援センター運営委員会を開催しています。希望する方は委員会の傍聴ができます。

調布市市民活動支援センター令和7年度運営委員会の開催報告

以下の議題について、報告、審議、協議を行いました。

<日時>

第1回 令和7年4月19日（土）10時～12時

第2回 令和7年5月15日（木）19時～21時

第3回 令和7年7月13日（日）10時～12時

<内容>

- ・市民活動助成事業えんがわファンド、メールボックス・ロッカーの更新状況、サマーボランティア事業について報告
- ・中長期運営方針の中間評価の実施
- ・市民活動支援センター職員研修について など

市民活動支援センター運営委員会議事録は、HPで公開されています。



市民活動支援センターHP

令和7年度

市民活動支援センター運営委員会日程

第4回 : 9月19日(金) 19時～21時

第5回 : 11月11日(火) 19時～21時

【お問合せ先】市民活動支援センター

☎ 042-443-1220

✉ npo-center@ccsw.or.jp



えんがわだよりに掲載する、ボランティア・市民活動団体の情報を募集しています

市民活動支援センターでは、ボランティア・市民活動の支援および相談を受け付けています。
「私たちの団体、活動の情報を発信したい！」方、市民活動支援センターまでご相談ください。
※営利目的、または特定の政治、宗教上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とするもの場合は、掲載をお断りする場合があります。



ボランティアの
募集に
関すること

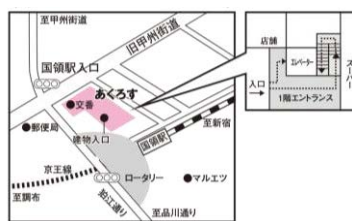
市民活動団体の
紹介に
関すること

市民活動団体の
行事の告知に
関すること

市民活動団体の
メンバー募集に
関すること

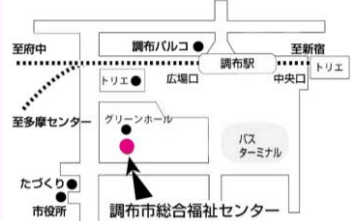
市民活動支援センターと、7カ所のボランティアコーナー

●市民活動支援センター



国領町2-5-15コクティアー2F
TEL 042-443-1220
FAX 042-443-1221
Mail npo-center@ccsw.or.jp
【開】8:30～22:00
【休】第3月曜日
(祝日の場合は翌平日)

●小島町コーナー



小島町2-47-1
総合福祉センター2F
TEL 042-481-7695
FAX 042-481-6611
Mail kojimacho@ccsw.or.jp
【開】月～金 9:00～17:00
【担】浅見

●染地コーナー



染地3-3-1
染地地域福祉センター内
TEL/FAX 042-481-3790
Mail somechi@ccsw.or.jp
【開】火～土 9:00～17:00
【担】渡邊

●西部コーナー



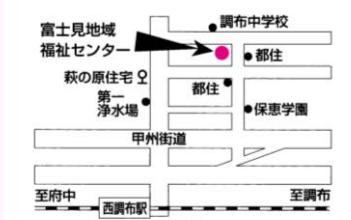
上石原2-15-6
西部地域福祉センター内
TEL/FAX 042-426-4335
Mail seibu@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00～17:00

●菊野台コーナー



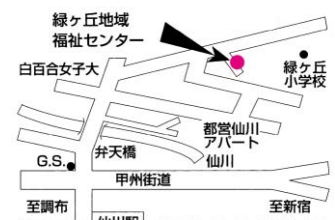
菊野台1-38-1
菊野台地域福祉センター内
TEL/FAX 042-481-6500
Mail kikunodai@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00～17:00
【担】青木

●富士見コーナー



富士見町4-15-6
富士見地域福祉センター内
TEL/FAX 042-481-8719
Mail fujimi@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00～17:00
【担】岡澤

●緑ヶ丘コーナー



緑ヶ丘2-18-49
緑ヶ丘地域福祉センター内
TEL/FAX 03-3326-4088
Mail midori@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00～17:00
【担】伊藤

●野ヶ谷の郷



深大寺東町6-27-3
TEL/FAX 042-481-1838
【開】火・木・土 10:00～16:00
地域のボランティアスタッフが運営しているコーナーです！
ボランティアスタッフを募集しています。

えんがわファンド
サポーター募集中!

調布のボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成します

1口 3,000円(年間)

令和7年度サポーター期間：2025年4月1日～2026年3月31日

会費は、地域や社会の課題を解決するために調布で活動するボランティア・市民活動団体等を応援する助成金「えんがわファンド」の原資になります。

